

発行日 49.12.20
 発行所 札幌市AVL
 編集者 札幌市教育委員会

◎ 増加したライブラリー器材貸し出し

昭和四十九年度（四月～九月）の教材・教具貸出し状況を、昨年度の同期と比べてみると

学校教育では	教材貸出しは	一 二 % 減
	機材貸出しは	一 二 一 % 増
社会教育では	教材貸出しは	二 三 三 % 増
	機材貸出しは	二 一 % 増

となつており、ライブラリーは連日大忙しである。特に社会教育での、貸出し増加が目立つてきた。

なお、六月中旬に市内の全小学校にVTRが導入されたことから、小学校での映画フィルムが貸出しは減つてきてはいるが、VTRのテープのダビングが新たに増え、きたので、ライブラリーのVTRは録画、ダビングの連続で終日動き回っているのが現状である。

市立小中学校利用校上位10校（4月～9月）

教材の部	部数	教具の部	部数
常磐小	98	羽根小	54
根石小	63	十勝小	52
広幡小	62	常磐小	41
三島小	58	福岡小	35
矢作中	47	六ツ美南	26
生平小	45	連尺小	21
男川小	43	三島小	20
岡崎小	41	藤川小	18
甲山中	37	藤六小	18
葵中	31	美合小	16
		根石小	16
		津岩小	16

視聴覚ライブラリー利用における
 学校間較差について

市内全校の利用状況は前述の通りであるがこれを学校別に調べてみると、学校間に大きな差の有ることがわかる。これは各学校における教育方法に対する差によるものであるが教育の現代化という命題と、視聴覚ライブラリーの公立化要望という歴史的事実と立ってみると、一考の要ありと思われる。

社会教育利用状況内訳

区 分	教材の部	教具の部
子ども会等	9 2	2 5
青年団体等	—	5
婦人団体等	1 1 2	7 4
老人団体等	1 7	5
企業内教育等	2 4	2 4
その他	5 5	4 4

めざましい社会教育における視聴覚教材利用の増加、婦人団体で社会教育における視聴覚教材利用の増加は、前述の通りであるが、その内訳は次の通りです。このうち特にめざましいのが、婦人団体における利用の増加ぶりです。

また、子供会関係の利用状況においても、企業内教育の面でも、昨年同期と比べると、二倍近い増加が見られます。このような増加の理由は、社会教育の振興の叫ばれる中で、岡崎市の施策が実を結んだことが挙げられようが、これと同様に大きな要因として、ライブラリーの公立化による教材の増加を挙げられる。

○ライブラリーだより

・自作視聴覚教材コンクールのお知らせ

愛知県教育委員会と愛知県視聴覚教育連絡協議会主催の、自作視聴覚教材コンクールは、例年のように実施されます。

募集教材

ハミリ映画（トーキー。サイレント）

スライド（解説録音付）

コンセプトフィルム

ビデオ教材

いずれも上映時間十五分以内

指導案を付して製作の意図を明らかにする。

◎。・不明な点はライブラリーへお問い合わせください。

・教育機器展のご案内

先月号でご案内いたしましたように、下記のように、三河部では初めての規模の教育機器展を実施いたします。研究会への参加とは別に、時間を見つけて、おでかけください。

◎ 一月十七日（金）午前九時より午後四時

会場 三島小学校 音楽室